

平成 29 年 2 月 15 日

平成 28 年度第 2 回平塚市行政改革推進委員会

平塚市行政改革推進委員会における平成 29 年度の取組について

1 経緯

本市では、これまで平成 21・22 年度の「仕事の点検作業」、平成 24 年度の「事業仕分け」、平成 25 年度の「庁内評価」、平成 26・27 年度の「事業評価」と、事業選定や実施手法などを工夫しながら、事業を単位とした評価を実施してきた。

この間、延べ 95 事業（取組）と 3 施設の評価を実施し、一定の削減効果や市政の透明性の確保、職員のノウハウの共有と蓄積ができて一定の目的を達した。

そこで、今後の手法を検討するため、平成 28 年度は実施を見送ったが、平成 29 年度には、より行財政改革の推進に資する取組を実施することとしたい。

2 平成 29 年度の取組

(1) 目的

市が課題と捉えている事項について、外部の視点から議論し、意見をいただくことで、外部の視点を踏まえた課題解決を図るとともに、行財政改革の推進につなげる。

(2) 議題

財政状況が厳しい中で、本市では、「平塚市行財政改革計画 2016」にネーミングライツや広告事業の推進などの事業を位置づけ、自主財源の確保を進めてきているが、今後も市税収入の大幅な伸びが期待できない中で、更なる取組の推進のために外部の意見をいただきたい。

特にネーミングライツや広告事業などは企業等がより参入しやすい条件を整えるとともに市民にも受け入れられるものでなければならぬため、外部の視点を取り入れることで更なる取組につなげていきたい。

(3) 議論の進め方

従来の事業評価等と異なり、通常の平塚市行政改革推進委員会の会議の中で議題の 1 つとして取り上げ、議論を重ねる中で取組案をまとめていくこととする。

《スケジュール案》

【1 回目（8 月頃）】※平塚市行財政改革計画 2016 の平成 28 年度成果報告と同時開催

- ・現状説明（募集方法・条件、実績、課題、他市事例等）
- ・市として意見をいただきたい内容

【2 回目（10～11 月頃）】※平塚市行財政改革計画 2016 の平成 29 年度上半期進捗報告と同時開催

- ・意見交換

【3 回目（2 月頃）】※平塚市行財政改革計画 2016 の平成 30 年度追加事業報告と同時開催

- ・次年度以降の取組案の取りまとめ

以 上